区政報告レポート　NO.7

都民ファーストの会

足立区議会議員
梅田在住3児のママ

佐藤あい



足立区議会 令和6年第2回臨時会および第2回定例会が開かれました

令和6年第2回定例会は、6月19日から7月10日の期間で開催されました。定例会に先立って6月5日の第2回臨時会では、新しい議長・副議長が選ばれ、全議員がいずれかには所属をする常任委員会と特別委員会（議会が区の事務に関する調査や、議案や請願・陳情などの審査を行うため常に設置されている委員会）の委員構成も変わり、新年度としてスタートいたしました。
佐藤あいは、常任委員会は昨年から引き続き「文教委員会」の委員に。特別委員会は初めて「総合交通対策調査特別委員会」の委員となりました。

佐藤あいが所属する 都民ファースト・無所属の会 （2024年4月末より新会派体制でスタート） 令和6年第2回定例会代表質問のテーマ

【1】足立区のプロモーションについて
【2】区民サービスの更なる向上について
【3】公契約条例について
【4】デフリンピックに向けた機運醸成や大会レガシーついて
【5】様々な事情を抱える方の居場所づくりや相談体制の拡充について
【6】子育ての負担軽減と子どもたちがのびのびと暮らせる環境づく りについて
【7】子どもたちの健やかな成長に向けて
【8】綾瀬・北綾瀬エリアの更なる発展に向けて

詳細は都民ファースト・無所属の会
川村議員の一般質問通告書をご覧ください。

質問通告書

愛であふれる足立区に！

気になっていること
改善してほしいことなど
お気軽にお声を
お寄せください。

satoai.adachi@gmail.com
佐藤あい事務所 070-9098-7595



足立区の皆様 こんにちは！ さとあいです。



一気に気温が上昇し暑い日が続いたかと思えば、ゲリラ豪雨のような大雨が降ったりと、温暖化の影響か変な気候が続きていますね。

私の親族もそうですが、「エアコンは体に悪い」という誤った認識で、熱中症になってしまう方も多くおられます。
熱中症（疑いを含む）救急車の出動件数もすでにぐんと伸びており、救急車ひっぱくアラートが出ることも。

エアコンを上手に使い、温度管理をした上で、やはり水分補給と塩分補給をこまめに行って体調管理に留意したいですね。
100円ショップなどで販売されている繰り返し使えるネッククーラーや冷感タオルも効果的です。
安全に夏を乗り切りましょう。

【区内小中学校の登下校時にネッククーラー等の利用が可能に】
足立区内の小中学校では、登下校含めてネッククーラー等の使用をNGとしている学校も多くありました。（各学校の判断）
しかし、近年の地球沸騰化により、朝でもすでに暑いですし、下校時は一日の中でも特に暑い時間帯。
佐藤あいが、水で濡らすだけで使用できる冷感タオルやネッククーラーなどをの使用を認めるよう要望し、保護者の判断で使用をさせたい場合には使えるように区から各学校へ通達がされました。
★もし、通学されている学校でネッククーラー等を使いたいのに認められない、なるべく使用をしないように、などというアナウンスがされていて困っているなどありましたら、佐藤あいまでご連絡ください。

小学生のお子様がいるご家庭では、「恐怖の夏休み」との声も聞かれます。1日3食の献立を考えなくてはならない、宿題を見なくてはいけない、家で子どもがYouTubeやゲームばっかり…
親としても大変な約40日を一緒に頑張って参りましょう！

皆さまが健やかに夏を乗り越えられますように。

令和5年度足立区の小中学生の不登校児童生徒数は1500人を超えました。

※年間累計30日以上の欠席者であり、欠席30日未満や保健室登校など別室登校の児童生徒は別途多くいる現状があります。



（仮称）
『学びの多様化議連』を
様々な地域の
超党派メンバーで
令和6年9月
立ち上げに向け
準備中！
足立区での政策提言も目指します。

全国的に増加傾向となり社会問題化している『不登校』のこどもたち。
足立区では、令和5年度の不登校数は小学校で572人、中学校で960人となり、中学校の増加率は前年比で21.4%、小学校においては前年比で54.2%もの不登校の子どもが増えているという状況。
全国的に見ても、ここ数年では小学生の不登校、特に低学年の不登校が増加傾向にあるが、全体の子どもの数に対しての不登校の割合は中学生の方が高いことから、現状は中学校の不登校等支援を先行して進めている。
しかし、小学生の不登校増加率は早急な対応が必要であり、小学生の不登校対策が中学生の不登校数に影響をするとも言えるため、小中学校の「どっちが先か」ではなく「同時進行で」政策を進められるよう邁進してまいります。
また、既存の学校（クラス）に通うことが全てではなく、「多様な学びの場」から選択ができる環境づくりを目指していきます。



足立区の中学校においては、昨年1校のモデル実施であったスモール・ステップ・ルーム（SSR）を本年は合計4校に増やし、別室登校の支援充実、不登校の未然防止として取り組んでいます。元校長経験者がサポートをしてくれるとても良い取り組みです。全小中学校で不登校未然防止策、不登校支援策が展開できるよう、今後も継続して求めていきます。

親の会

あだち不登校の子と親の会
（仮）を立ち上げ
不登校の子と親の
悩みを吐き出す場と
情報交換・仲間づくりを
進めていきます。

★佐藤あいが求めてきた、フリースクール等の実態調査およびフリースクール等連絡会を開催しフリースクール等の事業者と学校、スクールソーシャルワーカーの意見交換の場を令和6年度中に設ける方向で進んでいます！また、実情にあった不登校等の支援を展開していくために求めていた不登校等の実態調査アンケートも来年度の実施に向けて、アンケート内容やアンケート方法について検討を進めています。

今年度から夏休みの子どもの居場所解放が始まります。



足立区では学童保育室の需要が急激に高まり、待機児童数が増加。
学童保育に入ることが出来なかった際に特に困るのが夏休みなどの長期休暇時。
実際、夏休み等の長期休暇時のみ学童保育を使いたいというお声も多く寄せられている。
そこで、足立区では本年度からの新しい取り組みとして、夏休み期間中に子ども向けの居場所として、生涯学習センターや地域学習センターの学習室を解放します。宿題や読書をすることができ、お弁当や水筒を持参すれば室内で飲食することもできます。また、施設の入退室や帰宅も自由です。登録不要・無料で利用可能です。

高齢者あんしん生活支援事業ご存知ですか？



将来、もしものときに、入院・入所等の保証人になってくれる人がいない…
そんな不安を解消するお手伝いをしてくれる事業です。
お一人暮らしで親族の支援が受けられない方と事前に契約し、入院・入所時に保証人に準じたお手伝いをしてくれます。判断能力の低下や死後の準備などのリスクにも備えます。
利用には、預託金などまとまった費用がかかることや、資産の上限金額が定められているのですが、さらに広く利用しやすい制度となり多くの区民の皆さまの助けとなれるように要望。
足立区の皆さまが安心して年を重ねられる、そんな制度内容の見直しを引き続き求めていきます。
※高齢者あんしん生活支援事業は、権利擁護センターあだちで行っています。

お声をお寄せください！



公式LINE

Facebook

Instagram

X（旧Twitter）

佐藤あいプロフィール

2023年5月、長男が生後6か月の時に足立区議会議員選挙にて約4910票もの信託をいただき初当選。
1984年5月26日生まれの40歳。ふたご座・AB型。
足立区に住んで約12年。現在10歳、7歳、1歳のこどもを育てるワーキングマザー。
足立区梅田在住、義母と同居中で実母も足立区在住。
民間企業・医療機関勤務を経て、足立区出身の夫と2人で区内で不動産会社を経営。
宅地建物取引士、空き家相談士などを保有。
子ども支援団体理事、シニア支援団体に所属し、地域活動を継続中。
不登校支援施策やシルバーケア施策に力を入れている。
パンが大好き、朝は絶対パン派です。

発行元
都民ファースト・無所属の会
副幹事長　佐藤あい